

こおりやま広域圏連携事業
自殺未遂者支援に関する
講演会を開催します



ターゲット 3.4

令和2年2月4日
郡山市保健福祉部
保健所地域保健課
担当：阿部 眞利
TEL：924-2163

SDGs ターゲット3.4 「若年死亡率を予防や治療を通じて減少させ、精神保健を促進する」

自殺未遂をされた方は、再び行為を繰り返し、自殺に至ってしまうリスクが高いと言われています。

このため、自殺未遂者への対応や支援のあり方について理解を深め、自殺を予防することを目的に講演会を開催します。

- 1 日 時 2月18日(火) 午後1時30分～午後4時
- 2 場 所 郡山市保健所 大ホール（保健所4階）
- 3 テーマ 「自殺未遂者の生きる支援を考える」
- 4 対 象 こおりやま広域圏内の医療、福祉、教育、消防救急、警察関係者
市町村職員等
- 5 申込み Eメール、または電話、FAXでお受けいたします。
Eメール：tiikihoken-seish@city.koriyama.lg.jp
TEL:924-2163 FAX：934-2960
- 6 講 師 福島県立医科大学
医学部健康リスクコミュニケーション学講座 助教 竹林 由武 氏
[講師略歴]
2008年3月 立命館大学文学部心理学科卒業
2010年3月 北海道医療大学大学院心理科学研究科
臨床心理学専攻博士前課程修了
(修士〔臨床心理学〕)
2013年9月 日本学術振興会特別研究員（～2014年8月）
2014年3月 広島大学大学院総合科学研究科総合科学専攻
博士課程修了（博士〔学術〕）
2014年9月 情報・システム研究機構統計数理研究所リスク解析戦略研究
センター特任助教



認知行動療法を軸にした医療現場での臨床・公衆衛生活動はもとより、人間のポジティブな心理機能に焦点を当てたウェルビーイング療法を日本に紹介し、臨床研究を展開するほか、幅広い研究や普及教育に尽力されています。

現在、国立精神・神経医療研究センター認知行動療法センター客員研究員も務められています。